

科目名	建築計画 3						年度	2026	
英語科目名	Architectural Planning 3						学期	前期	
学科・学年	建築学科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	佐藤 光則	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】									
<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築を計画するときは、歴史的変遷を踏まえた新しい建築を考えることが重要だと理解できる ・ 建築を設計していく上で、ビルディングタイプごとの異なる機能を理解できる ・ 建築を設計していく上で、ビルディングタイプごとの異なる設計基準を理解できる 									
【科目の概要】									
建築物をつくり上げる過程には様々な分野が関わっている。なかでも建築計画は設計者がはじめに基本計画を立てる上で中心になる分野である。ビルディングタイプ(建物用途)ごとに歴史的変遷を踏まえて、現在さらにこれから求められる建築を理解し、ゾーニングや機能、基準となる数値などを学び、設計に活かせる力を習得することを目的とする。									
【到達目標】									
A. 建築計画は歴史的な変遷のうえに成り立ち、これからの新しい建築を模索していく科目であることを認識している B. 建築計画はビルディングタイプごとのゾーニングや機能が重要だと認識している C. 建築計画はビルディングタイプごとの基準が重要だと認識している									
【授業の注意点】									
テキストと配布資料をよく理解し、予習・復習を行うこと なお、確認テストは欠席・未提出となると0点になるため注意が必要									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	建築計画の機能を理解している		建築計画の機能を一部理解している		建築計画の機能を理解できていない				
到達目標 B	建築計画の設計基準を理解している		建築計画の設計基準を一部理解している		建築計画の設計基準を理解できていない				
到達目標 C	建築計画の歴史的変遷を理解している		建築計画の歴史的変遷を一部理解している		建築計画の歴史的変遷を理解できていない				
到達目標 D									
到達目標 E									
【教科書】									
初学者の建築講座 建築計画/市ヶ谷出版社									
【参考資料】									
配布資料									
【成績の評価方法・評価基準】									
学期末に行う定期試験、授業中に実施する小テスト、研究課題のレポート等で評価する									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築計画 3			年度	2026
英語表記		Architectural Planning 3			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	計画と設計	計画と設計の関係	1 単一空間の種類	単一空間の種類を理解している	1	
			2 空間の関係性の種類	空間の関係性の種類を理解している		
			3 建築の型	建築の型の種類を理解している		
2	計画と構造 1	計画と構造の関係	1 ラーメンと片持ち	ラーメン構造と片持ちとは何かを理解している	1	
			2 壁構造	壁構造とは何かを理解している		
			3 トラス、吊り構造	トラス、吊り構造とは何かを理解している		
3	計画と構造 2	計画と構造の関係	1 アーチ、シェル	アーチ構造、シェル構造とは何かを理解している	1	
			2 PC, Pca構法	PC, Pca構法とは何かを理解している		
			3 スラブ	フラットスラブ、ワッフルスラブとは何かを理解している		
4	計画と設備	計画と設備の関係	1 空調設備	空調設備の種類を理解している	1	
			2 電気設備	電気設備の種類を理解している		
			3 衛生設備	給水方式の種類を理解している		
5	計画と法規	計画と法規の関係	1 建築面積、延べ面積	建物の面積規定を理解している	1	
			2 斜線	建物の高さ規定を理解している		
			3 階段、廊下、避難	階段等の寸法規定、避難について理解している		
6	駐車場	駐輪場・駐車場の寸法	1 駐輪場	ビルディングタイプごとのレイアウトと寸法を理解している	1	
			2 駐車場	ビルディングタイプごとのレイアウトと寸法を理解している		
			3 事例紹介	事例を通して計画と設計の関係を理解している		
7	宿泊施設	機能と基準の理解	1 ゾーニングと機能	ビルディングタイプごとのゾーニングと機能を理解している	1	
			2 計画の基準	ビルディングタイプごとの設計基準を理解している		
			3 建築の変遷と事例	事例を通して計画と設計の関係を理解している		
8	事務所ビル	機能と基準の理解	1 ゾーニングと機能	ビルディングタイプごとのゾーニングと機能を理解している	1	
			2 計画の基準	ビルディングタイプごとの設計基準を理解している		
			3 建築の変遷と事例	事例を通して計画と設計の関係を理解している		
9	百貨店・スーパー	機能と基準の理解	1 ゾーニングと機能	ビルディングタイプごとのゾーニングと機能を理解している	1	
			2 計画の基準	ビルディングタイプごとの設計基準を理解している		
			3 建築の変遷と事例	事例を通して計画と設計の関係を理解している		
10	劇場・音楽ホール	機能と基準の理解	1 ゾーニングと機能	ビルディングタイプごとのゾーニングと機能を理解している	1	
			2 計画の基準	ビルディングタイプごとの設計基準を理解している		
			3 建築の変遷と事例	事例を通して計画と設計の関係を理解している		
11	高齢者施設	機能と基準の理解	1 ゾーニングと機能	ビルディングタイプごとのゾーニングと機能を理解している	1	
			2 計画の基準	ビルディングタイプごとの設計基準を理解している		
			3 建築の変遷と事例	事例を通して計画と設計の関係を理解している		
12	病院	機能と基準の理解	1 ゾーニングと機能	ビルディングタイプごとのゾーニングと機能を理解している	1	
			2 計画の基準	ビルディングタイプごとの設計基準を理解している		
			3 建築の変遷と事例	事例を通して計画と設計の関係を理解している		
13	外部空間の設計1	外部空間の把握	1 建築と外部空間	建築と外部空間の関係を理解している	1	
			2 外部空間の認識方法 (図と地)	図と地の概念を理解している		
			3 外部空間の認識方法 (現象)	都市を把握する現象を理解している		
14	外部空間の設計2	歩行空間と車道	1 街路と広場	街路と広場のプロポーシオンを理解している	1	
			2 歩行計画	歩車分離等を理解している		
			3 車道計画	輔車共存等を理解している		
15	その他の建築	機能と基準の理解	1 ゾーニングと機能	ビルディングタイプごとのゾーニングと機能を理解している	1	
			2 計画の基準	ビルディングタイプごとの設計基準を理解している		
			3 建築の変遷と事例	事例を通して計画と設計の関係を理解している		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等